

写

令和5年11月21日

薩摩川内市長 田中良二 殿

薩摩川内市自治総合審議会
会長 今吉俊郎



第3次薩摩川内市総合計画基本構想（原案）及び前期基本計画（原案）に対する意見について（答申）

令和5年7月14日に諮問されました第3次薩摩川内市総合計画基本構想（原案）及び前期基本計画（原案）について、慎重に審議した結果、別紙のとおり答申します。

なお、総合計画は、市民の皆様にとって分かりやすい計画となるように努め、「人が繋がり 人が輝く 安らぎと賑わいのまち 薩摩川内」の実現へ向けて努力されることを審議会として要請します。

別 紙

1 基本構想（原案）に関する事項

第1章 計画の役割と構成

- ・ 意見なし

第2章 基本構想

- ・ 若い世代の視点を計画や市政に取り込もうとする取組はとてもよい。
子どもたちがまちづくりに興味を持てるように引き続き取り組まれたい。

2 前期基本計画（原案）に関する事項

第1章 政策体系図

- ・ 意見なし

第2章 重点戦略プラン

- ・ 重点戦略プランと政策とのつながりが分かりやすくなるよう工夫して記載されたい。

第3章 政策ビジョン

- ・ 基本構想で示す6つの政策目標の説明を計画原案に記載するなど、読み手に分かりやすい計画となるよう工夫されたい。

政策1 コミュニティ・都市経営

- ・ コミュニティに関する施策や地域全体をデザインする施策について、行政も地域とともに当事者意識を持って取り組まれたい。
- ・ メリット・デメリットを十分に検討した上で、行政改革においてデジタル技術やA Iを活用されたい。
- ・ 新型コロナウイルス感染症の影響を経験した後の計画策定であり、テレワークなど、多様な働き方の観点についても考慮されたい。

政策2 市民安全・消防

- ・ 薩牟田池の外来生物、甑島のオオキンケイギク、シンテッポウユリ等の外来植生の駆除活動を行っており、外来生物への対応、啓発について対応されたい。

政策3 保健福祉

- ・ 健康づくりを進めることは大切であり、引き続き、全ての世代に対する健康意識向上のために取り組まれたい。
- ・ 地域の見守り体制の充実を図り、誰もが取り残されることのない地域社会の構築に向けて取り組まれたい。
- ・ 障害児、ヤングケアラーの居場所づくりに向けて、関係機関との連携を意識して取り組まれたい。
- ・ 高齢者に対する施策は、社会保障制度の維持のためにも、地域や企業を含めた人のつながりが重要視されており、生きがいづくりを始めとする様々な活動に気軽に参加できる環境づくりに引き続き努められたい。
- ・ 保育士の人材確保に向けて、学生等への支援など、引き続き取り組まれたい。

政策4 教育

- ・ 教育が社会の在り方に影響を与える。少子高齢化の中では地域力が大切であり、地域とつながった教育の取組を引き続き充実されたい。
- ・ 特別支援教育支援員による支援等について引き続き取り組み、支援員・家庭・学校で適切に連携されたい。
- ・ 歴史的・文化的な価値のある資料の保存について、価値のあるものが失われないように力を入れて取り組まれたい。

政策5 産業・シティセールス

- ・ 漁業の施策について、海面だけでなく、内水面を含めた多様な観点で施策を展開したい。
- ・ 教育の中で、産業を含め、地域を知る仕組みづくりが大切であると考える。
- ・ 「多文化共生」の施策にあるとおり、引き続き、異文化を受け入れていく取組が必要であると考える。
- ・ 交通に係る市民の意見を踏まえ、利便性やアクセス向上のための取組を検討されたい。
- ・ 歴史資産の多いまちとしての認識度を高めるよう取り組まれたい。

政策6 建設・水道

- ・ 道路の不具合や渋滞等に関する要望に係る対応について、国・県・市の情報連絡体制を強化し、住民の安全・安心な暮らしに向けて取り組まれたい。
- ・ 危険ブロック塀について、特に子どもたちの通学路のチェック等に引き続き取り組まれたい。

第4章 ゾーニングビジョン

- ・ 各エリア振興の方向性について、記載する分野のバランス・量など、表記の方法について検討されたい。
- ・ 東部エリアにおいて、観光資源を活用した取組を検討されたい。
- ・ 甑島エリアの海岸漂着物について、回収・処理の手立てを図られたい。
- ・ 甑島エリアについて、少しでも島に残るような方策について考えられたい。

全体的・横断的事項

- ・ 専門用語の使用を極力避けるなど、分かりやすい計画となるよう努められたい。
- ・ 成果指標の用語について、読み手が分かりやすい表現となるよう工夫されたい。
- ・ 計画策定に当たり、成果指標は重要であり、現状値や目標値も含めて分かりやすい指標となっているか、留意の上、指標を設定されたい。
- ・ 「指標の達成がビジョンにつながるか」、「ビジョンを達成するための施策の方向性となっているか」という着眼点を持って、ビジョン、施策の方向性、指標を設定されたい。
- ・ 組織を単位として記載している各種政策・施策について、関連のあるものについては、一体的に推進されたい。

薩摩川内市自治総合審議会

会長	今吉 俊郎	公益財団法人薩摩川内市民まちづくり公社 理事長
副会長	北薙 育子	鹿児島県北薩地域振興局 局長
委員	橋口 知章	川内商工会議所 会頭
	坊野 好伸	薩摩川内市商工会 理事
	田中 博	事業協同組合薩摩川内市企業連携協議会 代表理事
	下口 和幸	北さつま農業協同組合 総務経済担当常務
	瀧津 俊二	甑島漁業協同組合 副組合長
	常盤 美幸	薩摩川内市教育委員会 教育委員
	福重 瑞恵	鹿児島銀行川内支店（川内市金融団三水会） 店内代理
	井龍 大	株式会社薩摩川内市観光物産協会 代表取締役社長
	上屋 和夫	社会福祉法人薩摩川内市社会福祉協議会 会長
	川畠 佐代子	特定非営利活動法人薩摩川内市スポーツ協会 副会長
	吉永 真弓	特定非営利活動法人薩摩川内市文化協会 理事
	山崎 涼香	公益社団法人川内青年会議所 副理事長
	赤崎 弘熙	薩摩川内市地区コミュニティ協議会連絡会 会長
	前園 正夫	八重地区コミュニティ協議会 会長
	東 実	青瀬地区コミュニティ協議会 会長
	清藤 朋子	川内公共職業安定所 所長
	柳園 順子	鹿児島純心大学 准教授
	升屋 正人	鹿児島大学 教授
	中俣 知大	薩摩川内市まちづくりデザイン会議 会長
	内野 久子	薩摩川内市男女共同参画女性人材バンク
	川原 由美	公募委員